

**製品名: BCR マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81902**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	142.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BCR
別名	ALL; CML; PHL; BCR1; D22S11; D22S662
遺伝子 ID	613.0
SwissProt ID	P11274
免疫原	大腸菌で発現したヒト BCR (AA: 139-280) の精製された組み換え断片。

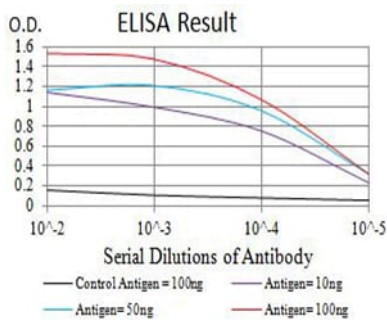
**背景**

22 番染色体と 9 番染色体間の相互転座により、慢性骨髄性白血病患者によく見られるフィラデルフィア染色体が生じます。この転座の 22 番染色体切断点は BCR 遺伝子内にあります。この転座により、BCR と 9 番染色体切断点にある遺伝子 ABL の両方の配列から

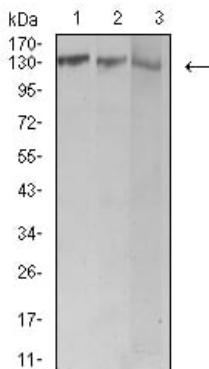
コードされる融合タンパク質が生成されます。BCR-ABL 融合タンパク質は広く研究されていますが、正常な BCR 遺伝子産物の機能は明らかではありません。このタンパク質はセリン/スレオニンキナーゼ活性を持ち、p21rac の GTPase 活性化タンパク質です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

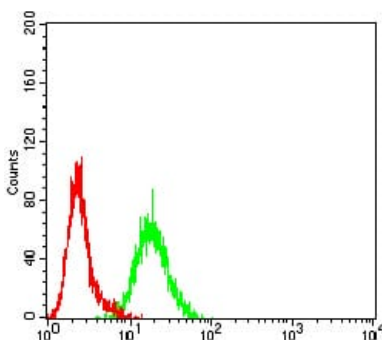
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Jurkat (1)、Hela (2)、および Ramos (3) 細胞溶解物に対する BCR マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



BCR マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。